

2022年度業務実績報告書

提出日 2023年1月15日

1. 職名・氏名 准教授・梅津千香子

2. 学位 学位 博士、専門分野 看護学、
授与機関 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科、授与年 平成31年3月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 在宅看護論（2年次1単位）、在宅看護演習（3年次1単位）、在宅看護実習（3年次2単位）、在宅看護発展セミナー（4年次1単位）、家族看護論（2年次1単位）、卒業研究（4年次3単位）
②内容・ねらい 保健・医療・福祉に関連する機関および多職種と連携しながら、質の高い在宅療養の実現に向けて、在宅療養者とその家族の生活を地域で支える看護専門職者の役割を教授する。高齢社会への対応を考慮し、介護保険制度を含む在宅療養支援の仕組みと医療依存度の高い療養者、終末期療養者への支援につながる看護を学び、在宅療養生活の継続とその質を保障するための課題を捉える。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 学生自身が主体的に考える力を養うことを目的として、予習や復習等の授業外学習課題を設定した。授業外学習の内容を授業内で確認し、学生の習熟度に合わせて積極的に質問を受け、学生個々が自律して学習課題に取り組み、学ぶ力を高めることができるよう心掛けた。
(2)その他の教育活動
内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	【 本】
②学術論文（査読あり） 慢性閉塞性肺疾患患者の終末期における訪問看護師の支援、単著（筆頭著者）、日本在宅ケア学会誌 25 巻（2号）、掲載 2022 年 3 月、単著	【1 本】
③その他論文（査読なし）	【 本】
④学会発表等 在宅看護実習における学生の学びの内容と主観的評価に関する実態調査、第 27 回日本在宅ケア学会学術集会（2022 年 7 月）、研究代表者	【1 件】
⑤その他の公表実績 新卒訪問看護師養成に向けて訪問看護事業所による教育体制の整備報告書、福井県立大学看護福祉学部看護学科在宅看護領域、共同研究者	【1 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】 2019 年度～継続 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）	
【学内】 2022 年度 福井県立大学看護福祉学部競争的研究費	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
<ul style="list-style-type: none"> ・福井県内における小児訪問看護の体制整備および質向上のための方策（2019 年～現在に至る） ・在宅看護実習における学生の学びの内容と主観的評価に関する実態調査（2019 年～現在に至る） ・地域医療支援病院におけるストーマ造設患者に対する在宅療養移行支援一病棟看護師によるストーマケア指導・日常生活指導の実施とその関連要因―（2019 年～現在に至る） ・慢性閉塞性肺疾患患者の終末期における訪問看護師の支援モデルの構築（2019 年～現在に至る） ・ビッグデータを用いた介護及び医療レセプト分析による疾患並びに状態別の最適訪問看護提供ケアパッケージの提案と自治体担当者向けの訪問看護実態可視化ツールの開発（2020 年～現在に至る） ・NDB や介護保険総合データベース等を活用した医療・介護特性を総合的に捉えた AI プロトタイプの開発と分析結果を根拠とした医療介護特性別の最適介入の提案（2022 年～） ・小児の Advance Care Planning 講演会参加（2022 年 12 月 16 日） 	

5. 地域・社会貢献活動

<p>①国・地方公共団体等の委員会・審議会（それぞれの名称、業務内容、担当期間）</p> <ul style="list-style-type: none">・福井県訪問看護推進協議会委員、2022年～ <p>⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等（事業名称及び主催・共催者名、活動内容、活動期間）現在に至る</p> <ul style="list-style-type: none">・勝山市地域包括センター事例検討会講師、2019年～現在に至る・JCHO 福井勝山総合病院訪問看護研究指導、2019年～現在に至る・FAA 学ぶならふくい！応援事業（福井版 PBL 事業）採択共同研究テーマ「新卒訪問看護師養成に向けて訪問看護事業所による教育体制の整備」、2020年～現在に至る・福井県看護協会主催 実習指導者講習会における講義（担当科目：在宅看護実習の実際）、2020年～現在に至る・福井県看護協会主催 保健師助産師看護師実習指導者講習会講師（実習指導案作成）、2022年8月9日、8月15日～8月25日（うち5日間）、8月26日・福井赤十字病院の看護研究学会発表論文執筆指導および研究指導、2020年～現在に至る <p>⑥公開講座・オープンカレッジ、社会人・高校生向けの講座の開講（タイトル名、開催場所、開催日時）</p> <ul style="list-style-type: none">・公開講座：はじめての「在宅看護学」第2回 後編：生活に身近な「在宅看護」2021年10月～3月31日までオンデマンド配信・公開講座：訪問看護師ってどんな人？【在宅看護学シリーズ2022】第2回：訪問看護師になるためのステップ①、2022年6月～9月30日までオンデマンド配信・公開講座：訪問看護師ってどんな人？【在宅看護学シリーズ2022】第3回：訪問看護師になるためのステップ②、2022年7月～9月30日までオンデマンド配信・公開講座：在宅看護におけるエンドオブライフケアと意思決定支援、2022年7月16日13時～14時30分・令和4年度開放講義 丹生高等学校、2022年12月12日

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
<ul style="list-style-type: none">・実習検討委員会（看護学科内 2019年4月～）・フィンドレー国際交流WG（看護学科内 2019年4月～）・卒業研究係（看護学科内 2021年10月～）・ブックレット編集委員会（看護福祉学部内 2021年7月～2021年9月）・学部広報WG（看護福祉学部内 2022年4月～）・3年次生学担（看護学科科内 2022年4月～）
(3)学内行事への参加
ハラスメント防止に関する教職員向け研修会の開催について、2022年3月2日
(4)その他、自発的活動など